

関係者の連携・協働による物流の 生産性向上に資するシンポジウム

～明日を切り拓く物流標準化の取組～

趣旨

今後の我が国の経済成長と国民生活を支えていく「強い物流」を構築するため、「総合物流施策大綱（2017年度～2020年度）」（平成29年7月閣議決定）に基づき、物流の生産性向上に向け、「繋がる」「見える」など6つの視点で総合的かつ一体的に推進しています。

本シンポジウムでは、「強い物流」とは何か、関係者の連携・協働に向けてどのように取り組めばよいのか、荷主、物流事業者間におけるデータ・システム仕様及びパレット仕様等のユニットロードの標準化による物流の効率化をどのように実践していくのか、具体的な事例を交えながら、関係者の連携・協働による取組を考えます。

日時

2月19日（火）

13:30～16:00

（12:45開場）

定員300名（入場無料）

※要事前申込み（先着順）

主催

 国土交通省

アクセス

東京都千代田区大手町1-8-1 KDDI大手町ビル22階
TKP東京駅大手町カンファレンスセンター ホール22G
（東京メトロ 大手町駅C1出口 直結）



お申込みお問い合わせ

（株）日本アプライドリサーチ研究所
シンポジウム事務局

担当：大野、石田、今吉

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-8
神田駿河台ビル4階

TEL：03-5259-6382

E-mail：sympo@ari.co.jp

【開 会】

【第1部】

13:35～13:55

企業連携による生産性向上に向けた取組

矢野 裕児（流通経済大学教授）

13:55～14:10

物流の生産性向上を目指して

山田 輝希（国土交通省総合政策局物流政策課長）

14:10～14:25

物流の標準化調査概要

大野 幸雄（㈱日本アプライドリサーチ研究所代表取締役社長）

（休 憩）

【第2部】モデレーター 矢野 裕児（流通経済大学教授）

14:40～15:00

家庭紙メーカー4社が物流改善の為に、新型パレットを共同開発し
共同利用の物流インフラ整備に取り組む

大矢 隆司（ユーピーアール(株)常務取締役）

15:00～15:20

日用品・化粧品業界における情報流通標準化の取組み

上原 英智（㈱プラネット執行役員ネットワーク推進担当役員）

15:20～15:40

PB商品の開発時における段ボールモジュール推進

永田 孝司（㈱シジシージャパン執行役員物流事業部事業部長）

15:40～16:00

リードタイムの工夫によるASNを活用した検品レス

藤田 正美（キューピー(株)執行役員ロジスティクス本部本部長）

※プログラム内容は変更となる場合があります。

参加申込方法

本状又はメール本文に必要事項をご記入の上、下記アドレスまでご送信ください。

（件名：「シンポジウム申込み（〇〇）」 ※〇〇は会社名）

E-mail : sympo@ari.co.jp（㈱日本アプライドリサーチ研究所 大野、石田、今吉 宛）

会社名		
住所		
連絡先	TEL :	E-mail :
参加者	氏 名	部署名・役職
代表者		
代表者以外		